

紫波のCS

波にのって

各学校で学校運営協議会が行われ コミュニティ・スクールが 発進 しました

紫波西学園

5月10日（火）
午後6時～
西の杜小学校視聴覚室



紫波第一中学校

5月13日（金）
午後3時40分～
紫波第一中学校図書室



赤石小学校

5月18日（水）
午後1時30分～
赤石小学校図書室



紫波東学園

5月25日（水）
午後6時～
紫波東学園音楽室



日詰小学校

5月27日（金）
午前10時～
日詰小学校図書室



古館小学校

5月30日（月）
午後4時～
古館小学校一階ホール



令和4年度、町内すべての小中学校で「コミュニティ・スクール」を立ち上げるために、各学校で第1回学校運営協議会が行われました。

委員の皆さんは、校長先生の学校運営基本方針の承認や、今年度の計画や取組重点を検討することで、学校の応援団という立場で支えていただくことも話し合いました。



コミュニティ・スクールとは？



「学校運営協議会制度」を導入した学校を指します。

学校運営協議会 の主な3つの機能

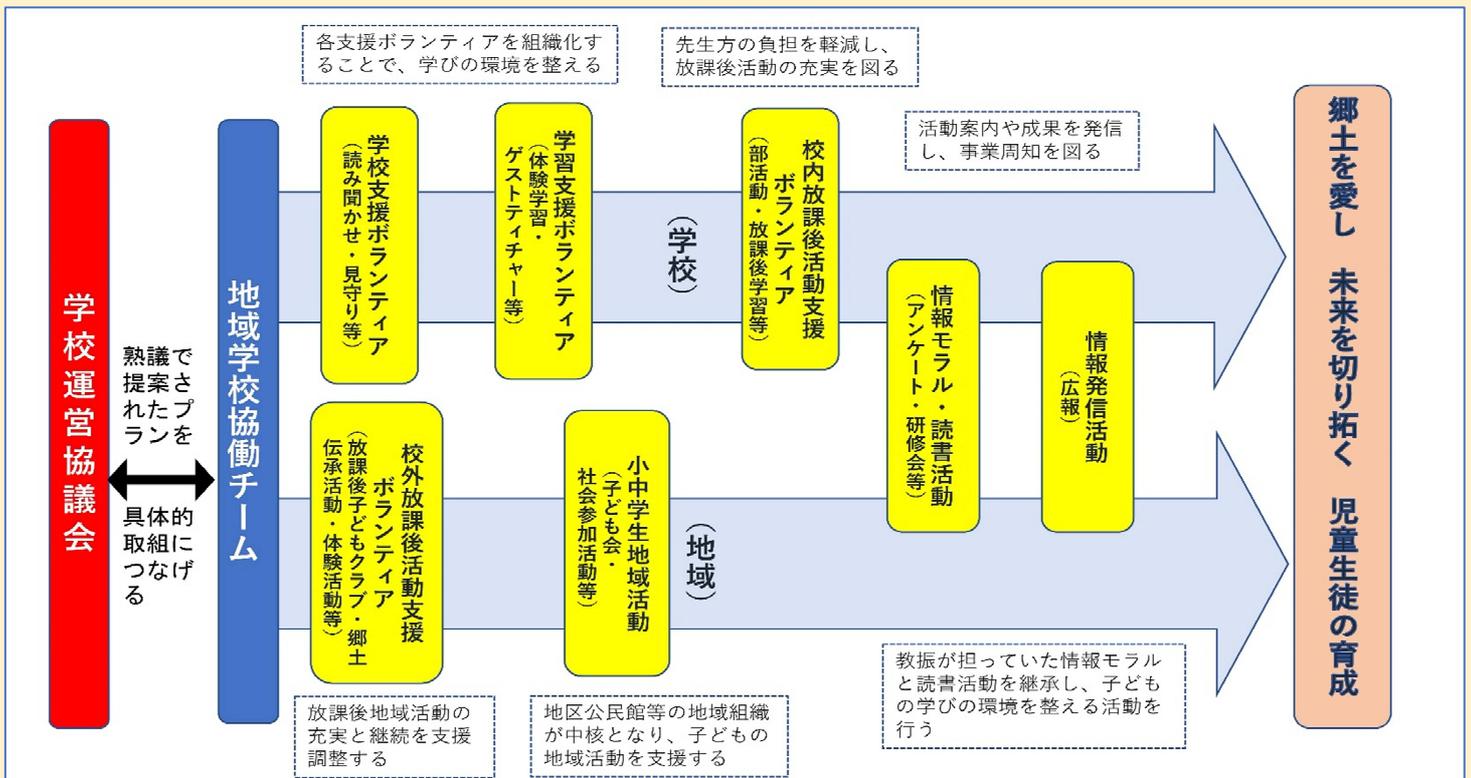
- 1 校長先生が作成する学校運営の「基本方針」を承認します。
- 2 学校運営について、教育委員会または校長先生に意見を述べることができます。
- 3 教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べるすることができます。

学校運営協議会の委員は、紫波町教育委員会から委嘱されます。委員は「熟議」という話し合いの手法で議論を進め、上記3つの機能を生かしながら、学校の応援団として様々なアイデアや具体的な支援活動のプランを提案します。



地域学校協働チーム の取組

- 1 学校運営協議会の「熟議」から提案されたプランを、具体的な取組につなげます。
- 2 主な取組として、①学校内支援 ②地域との連携事業 ③情報発信（広報）などを行います。（下図参照）
- 3 メンバーは、学校・公民館・CSコーディネーターに地域の方々が加わり、プラン毎に構成されます。



CS(コミュニティ・スクール)コーディネーター の役割

- 1 学校と地域をつなぎ、地域学校協働チームの一員として、各学校のコミュニティ・スクールの運営がスムーズに行われるよう活動します。
- 2 これまで紫波町教育振興運動推進協議会が担っていた、地域での小中学生の活動支援や情報モラルの取組、読書活動の推進に関りながら、紫波町コミュニティ・スクールの情報発信も行っていきます。